

# つなぎあつて元気に

23

2010 春号

## 平山光子後援会

### 事務所

大牟田市原山町1-5  
0944-53-1661

### 自宅

大牟田市倉永1651  
0944-58-1252

### メールアドレス

mitsuko2007@tng.bbq.jp

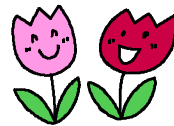
### ホームページ

www.hirayama-mitsukonet



## 新たなスタート 希望の春に

花の便りが届くよい季節となりました。お変わりございませんか。新年度が始まり、いよいよ一期目の最後の一年となりました。これまで以上に現場の声をしっかりと聞き、政策提案に繋げていきたいと思えます。皆さま方の一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



## 高齢者いきいき施策

先進地域で進む施設整備  
高齢者・子ども複合施設  
大住ふれあいセンター  
(京田辺市)



本市では、認知症予防や健康づくり、支えあいネット、地域のクラブやサロンづくりなど高齢者のための様々な施策が行われています。今後一層裾野を広げ多くの市民が気軽に利用できる仕組みを作っていくことが課題です。そんな中、今議会で社民民主護憲クラブと共産党は反対しましたが、老人福祉センターが1年後閉鎖されることが可決されました。



天領小学校誕生 小学校が22校に川尻小学校と諏訪小学校が統合して4月から天領小学校がスタートしました。全校生徒が280名余りとなり、どの学年も単学級(1学年が1クラスしかない)がなくなります。本市の児童数減は著しく、他に単学級の小学校は8校あります。

典別校は、おいらは命長めで懸れさ式生し露下閉が披る校のちをが両校の技をの3月、どの後発の歴史



赤ちゃんのためのおはなし会  
市立図書館で火曜と木曜に赤ちゃん・乳幼児対象に行われています。保健所の赤ちゃん広場では、隔月にブックデビュー事業が行われ、素敵なガイドブックが赤ちゃんのためにプレゼントされます。

## 赤ちゃんのときから読み聞かせを!

ブックスタート事業が各市で拡がっています。小さい頃からの読書の楽しみ・大切さを赤ちゃんとお母さんに実感してもらうため、絵本を紹介しプレゼントする取り組みです。読書の習慣は心を豊かにし学力との相関も高いことが知られています。



## 平山光子 三月議会で一般質問

市民参画を進めるために、わかりやすい情報発信や一層の情報公開を求めました。また、教育環境の充実と全国学力テスト、大牟田市子ども読書推進計画について質問しました。  
(詳しくは裏面に)

# 光子の部屋

2010 春号



## 3月議会で一般質問を行いました

### 1. 市民が主役のまちづくり

#### (1) 積極的な情報発信

地方分権に向け、今後一層自治体と地域住民が共にまちづくりの主体となって地域の諸課題に取り組むことが求められます。計画段階への市民参画を進めるため、委員会・審議会等の傍聴やパブリックコメントを増やしていく工夫や、分かりやすい開催案内の検討など、より積極的な情報発信のための努力を求めました。

#### (2) 予算とその編成過程の公開

近年、予算編成方針から編成過程を丁寧に公表する自治体が増えています。市民意見を募り、それを予算案に反映している自治体もあります。(北九州市、上田市、恵庭市など)本市も政策決定への関心を高めるためには他市を参考に予算編成過程の公開とわかりやすい予算説明書の作成(北海道の二セコ町が有名。県内でも筑後市、宗像市、福岡市などが実施)に取り組んでいくなど、市政の透明化を図るべきではないかとして検討を求めました。

### 2. 教育環境の充実

福岡県は学力テストのために8千万円近い予算を組んでいます。一方で養護教諭が21年度、4校で欠員(5名の養護助教諭が配置)です。常に学校にいて子どもたちの心身の成長を継続的に見守り支え、担任にとっても大きな頼りである養護教諭の役割の重要性が認識されていない現状についての市教委の見解を尋ね、正規配置を県教委に強く求めるよう要望しました。

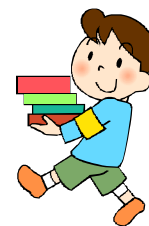
### 3. 全国学力テスト

全国学力テスト、今年は3割の抽出調査となりました。3年間の実施で、基礎的な学力は高いものの活用力に課題があることや、経済力と学力の相関が高く子どもの学力格差が広がっていることなどが明らかになりました。文科省は教員増を決め専門研修など対策を検討しています。調査は抽出で十分、対策が必要ながはっきりしているのですが、福岡県は予算をつけ悉皆調査(全員での調査)を決めました。学校では点数を上げるための研修や平均点を比べ競争させるなど、点数競争が過熱し、学校教育の本来の目標が歪んできているのではないかと危惧しています。市教委の現状認識を尋ねました。



### 4. 大牟田市子ども読書推進計画

国民読書年の今年、大牟田市子ども読書推進計画が策定されます。アンケートによると子どもが読書が好きになったのは小さい頃から読み聞かせをしていたことや親も読書好きだということとの関連が高いことがわかりました。学校司書を臨時職員化し市立図書館の図書費等の予算も大幅に削減している本市には子どもの読書活動の大切さへの認識が本当にあるのでしょうか。地域全体での読書推進の必要性、ブックスタート事業などについて当局の見解を尋ね、実効ある計画の策定を求めました。



国政・市政報告会 4月11日(日) 午前10時~12時 瓦町総合福祉センター  
どなたでも自由にご参加いただけます。ご出席をお待ちしております。